



すてきな光の子に育ったあなたへ 心をこめて！

あなたの瞳のようにすんだ陽の光と色づいた木々の葉の中で、すてきな光の子の七・五・三をお祝いできて、とてもうれしく思います。ほんとうにおめでとうございます。

あなたが生まれた時、お父さんやお母さんはとても喜びました。おじいちゃん、おばあちゃん、親戚の人たち、近所のおばさんやおじさんたちもみんなにこにこしてお迎えしてくれました。



「いい子で育つように」「病気やケガをしないように」と神社やお寺に行き、「これからよろしく、お守りください」とお願いをしたので、今日まで本当にしっかりと育つことができました。

「あなたが今、大きくなって七・五・三を祝ってもらえるのは、まわりのみんながあなたのが大好きで、いつも良い子に育ててほしいと願って育ててくれたからです。



だから、これから大きくなって、たくさんのことを勉強して、みんなに好かれ、みんなの役に立つ人になってもらえたら、どんなにうれしいことかと楽しみにしています。」

お父さんやお母さんそしてたくさんの人たちに守られていることを忘れないで、いつも感謝の気持ちを持ち続けてほしいと願います。

本日本堂にて「七・五・三のお祝い」をしました。

「お父さん、お母さんそして仏様に守られて大きくなりました。これからもお守りください。」「良い子になりますように！」と、小さい手を合わせて「お礼」と「お誓い」と「お願い」をしました。



これから良い子で育っていかれる為の「千歳あめ」は一人ずつに理事長、園長より「良い子になってください！」と言って手渡しをした後、記念の写真をとりました。



また、持ち帰った袋と絵のデザインは何日もかけて自分で色やバランスを考えてスタンプングして仕上げた作品ですので、ぜひ褒めてあげていただければと思います。持ち帰りました「千歳あめ」はお世話になった方々に小さく切って『育ててくれてありがとう。』とお礼をいってさしあげ、最後に残った小さいのを自分が食べましょう！』とお話しましたがいかがでしたでしょうか。

お互いの幸せに感謝しながら美味しくお召し上がりいただけましたらたいへんうれしいです。すてきな「こどものもり」の子どもたちの為に、これからもどのご家族もお互いに感謝し合い、ほめ合いながら、温かな心持ちを伝えていただければと願っています。 **※金曜日、絵本袋をお持たせください。**

本日本堂にて「七・五・三のお祝い」をしました。

一人ひとりちょっと緊張していましたが、毎年個人写真を撮る季節になると卒園まであと数カ月と感慨深くなりますね。

例年より早まった「未来を奏でるコンサート」12月1日(日)に向けて、年長児だけの集まりを持ち、手話の歌などの意味を教えもらいながら丁寧にうたっています。

一人ひとりの個性をより伸ばし、一日一日を大切に過ごしていきたいです。